

## 平成 29 年度事業計画において重点的に取組むとした事業についての進捗状況

	事業内容	進捗状況
1	ジオサイトの選定について <ul style="list-style-type: none"> <li>・他地域のガイドラインおよび JGN 専門員の指導を受けながら、ジオサイトの概念、選定方法、保全・保護計画などを定める。</li> <li>・事務局による素案提出</li> <li>・調査研究部会を経て、運営委員会で承認。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧ジオポイントをジオサイトに選定すべく作業に入り、各地域の事例収集や、調査研究部会及び同委員会で審議を行った。今後サイト選定のベースとなるサイトカルテの整備を進めていく。</li> <li>・現状大規模な整備が必要なく、かつ来訪者が自力で現地に赴くことができる旧ジオポイント（例：観光パンフレット等に掲載されているもの）を当面サイトとして選定し、活用していく。</li> </ul>
2	「世界的 3 資産」という概念や表現について、関係機関でその効果や意味合いを検証する <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用経過を整理し、これまでの効果を検証。</li> <li>・検証結果に基づいて対応する。来訪者にとって誤解を招く表現を避ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会会員（団体）を中心に使用事例調査を実施した結果、使用していたのは県及び市のみであった。</li> <li>・「世界的 3 資産」という表現を使用し始めてから 5 年以上が経過している中で、各プログラムの立ち位置も変わってきていることから、これらを並列に並べた表記がそぐわないと判断し、7 月 4 日開催の運営委員会で不使用とすることについての承認を得た。</li> <li>・今後 3 つのプログラムを包括した表現が必要な場合は、現状を端的に表した表現について検討し使用する。</li> </ul>
3	住民が主体となって取組める組織体制について検討する <ul style="list-style-type: none"> <li>・顧問、委員構成の見直し。</li> <li>・集落や地域で活動できる支部制度の検討。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顧問、委員構成の見直しについては、通常総会に提案し承認された。（新潟大学名誉教授 2 名を委員から顧問に繰り上げる等の変更）</li> <li>・事務局だけが動いている現状を考慮して、協議会全体で活動する機運の醸成を図るべく、協議会設置要綱の一部改正を行う。（臨時総会）               <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 活発かつスピーディーな協議会運営を図るため、運営委員会構成員に会長を加える。（運営委員長を副会長から会長に変更）</li> <li>イ 部会を、これまでの審議を主とした「会議」という位置付けに加え、地域遺産の保護保全や教育、普及啓発等さまざまなジオパーク活動への取り組みも行っていく。</li> </ul> </li> </ul>

4	<p>基本計画の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 25 年に策定した「佐渡ジオパーク基本計画」については、平成 29 年度末の 5 年間の範囲とした計画である。従って、来年度から始まる第二次基本計画の策定に向けて、見直し作業を進める。佐渡の活性化を念頭に置いた年次計画（アクションプラン）の組み換えも連動して行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本計画については、ユネスコ世界ジオパークの定款や日本ジオパークネットワーク運営会議等で策定された指針などと照らし合わせ見直し作業を行っている。</li> <li>アクションプランについては、昨年実施された再認定審査において条件付となったことから、2年後の再認定審査に向け、課題解消のためのアクションプランを今年度中に提出しなければならない。日本ジオパーク委員会に提出するアクションプランは次期再認定審査までの2ヵ年とし、基本計画のアクションプランは左記2ヵ年を含む5ヵ年とする。</li> </ul>
5	<p>引き続き審査員を招き、推進事業の進捗状況について指導を受ける</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>JGN 公式行事や日常業務において、メールや電話等での指導を受ける。</li> <li>再審査直前に審査員を招き、最終的な指導を受けて再審査を受ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>再審査前の審査員招聘については行わなかった。</li> <li>元三島村ジオパークの専門員を招聘し、「なぜジオパークが必要か？」というテーマでワークショップを実施し、関係者へ考え続けることの重要性について認識してもらった。</li> <li>再認定審査の結果発表後、審査にあたった日本ジオパーク委員会委員を招き、課題克服の方向性等について、協議会委員内で意見交換を行った。</li> </ul>